

せんなん 議会だより



Close up ! 平成30年度予算

12名が市政を問う
一般質問

主な議案をpick up !
議案審議

結果をお知らせ
議案賛否一覧

議会報告会 開催決定!
是非お越しください。

平成30年7月22日(日)

14時00分～

イオンモールりんくう泉南
2Fイオンホール にて

教 育 情 報 システム構築

新規

6,000万円

学校教育の活性化、子どもたちの
自己実現をめざすー

学ぶ喜び、その支援のために、市内小中学校のコンピュータ室のシステム更新を行います。(泉南中学校は建て替え後に行います。)

担当：指導課



るさと 泉南応援寄附金

自治体
応援

1億6,421万円

寄附者の想いをまちづくりへー

返礼品のラインアップや情報発信の強化を行い、インターネットを活用したPRを推進。寄附者数拡大に努めています。

制度開始後初めて1億円をこえる寄附を見込み、そのうちの約7千万円を返礼品配送委託料等に、残りの約9千万円を市の事業に使用します。

担当：政策推進課

市 税

歳入の
根幹

90億円

平成21年度以来90億円をこえる計上にー

市税には、空港関連税、個人・法人市民税、固定資産税、軽自動車税、たばこ税、都市計画税などが含まれ、市民の皆さまの生活に欠かすことのできない様々な場面に使われます。

担当：税務課

平成29年度補正予算で可決!

一歩
前進

就学援助事業における中学校入学援助費(47,400円)の入学前支給を実施します。

担当：学務課

平成30年度泉南市
一般会計予算に

賛成

市の福祉施策の後退は、国の社会保障費削減が要因。市は福祉・教育を充実させ、地場産業支援・買い物難民対策・駅前整備で内陸部を活性化し税収増に取り組むこと。同和優先を引き継ぐ人権施策は整理し、歳出見直しを図ること。市職員は市民から信頼される人材となること。以上要望し賛成。

平成30年度泉南市
一般会計予算に

反対

債務超過の状態の泉南市は借金のスパイラルに陥っており、早期に打開しなければ経営は破たん。泉南市の借金は必ず将来市民が返すことになる。

泉南市が都市間競争に敗れ果てる前に、何をなすべきか。今こそが正念場であり、その手がかかり、足掛かりの欠片でも反映された予算案なのか。債務超過という現実の認識がない前例踏襲の予算案に反対。

すべては 将来の 泉南市のために

平成30年度一般会計予算254億2,318万3千円が成立。

人口急減・超高齢社会到来に備え、

求められる持続可能な財政運営、

ひととき厳しい財政状況。

この現状にどこまで抗うことができるのか。

注目事業をクローズアップしてお伝えします。

新規

AED 屋外ボックスの設置

210万円

新しい時代のニーズへの対応と、

良好な教育環境の整備へー

日本における救急車の現場到着時間は全国平均で通報から約8分後。生命に危険が及ぶ心室細動等の不整脈(心臓が細かく振動する状態)は5分以内の電気ショックが必要といわれています。勇気をもって一歩踏み出せば救える命があります。

市内小中学校へ既存のAED(自動体外式除細動器)を屋外設置できる専用ボックスを整備します。

担当：教育総務課

新規

産 婦健康診査事業 新生児聴覚検査の実施

609万円

安全安心な出産、母子の健康管理、
不安のない子育てを支援できるようにー

従来の妊婦・乳児に係る健診に加え、産婦の健康診査、新生児聴覚検査の実施を新たに行います。
担当：保健推進課

タ ブレット 端末の導入

227万円

議員の審査力向上、議会運営の効率化、資料等のペーパーレス化を図ります。

担当：議会事務局

新規

財政のこと

問 自治体間競争でどう勝ち残るか。今後の方向性で、泉南市が大切にしなければいけないことは。

答 現在の泉南市の問題点は貯金が少ないこと。今は将来に向けた歳入確保のため、地方創生やりんくう公園整備等稼げる事業の実施など、種をまいている段階。

今後は選択と集中、厳しい事業の選択が迫られる。収入に見合った支出を前提に、財政運営を行っていくことが重要。

問 市営住宅使用料も含めた滞納対策について。

答 次年度に滞納額を繰り越さぬよう、適切な処理を行い、現年度分の徴収を強化する。市営住宅については、セーフティーネットの側面もあるため、滞納者の状況を見て、最良の方法で回収していく。

福祉のこと

問 がん検診の費用を無料化するなど、受診率向上のための取組は。

答 大腸がん検診については無料化しており、他のがん検診についても数百円程度の費用で受診していただける。また、保健センターまで行かなくても、近隣の医療機関で受けていただくことも可能。

問 無痛分娩のメリットデメリットについて、母子健康手帳に記載をするべきでは。

答 母子健康手帳は厚生労働省から雛形を示されており、市独自で書き加えることはしていない。両親学級等において、最新の情報を提供していきたい。

問 年齢にこだわらない働き場の確保について。

答 ハローワークの生涯現役支援窓口やシルバー人材センターの長期派遣事業の紹介等を行っている。様々な事業所と連携し、高齢者の方が生き生きと暮らせるようなまちづくりに取り組む。

問 買い物困難者対策としてのコミュニティバス等の活用について。

答 平成29年度、商店の近くに停留所を設置したり、全ての便をイオン経由にするなどのダイヤ改正を行った。これにより、利用者数が1.2倍に増加しており、買い物困難者対策としての効果があったと考える。利用者数増加分の利益を、他の買い物困難者対策に割り当てることも考えたい。

平成30年度 予算審査特別委員会 における 質疑応答

教育のこと

問 英語講師の派遣について。配置人員は。

答 小学校での英語教育義務化のため、1名増員し、小学校に1名、中学校に1名を配置。今後さらに増員を検討し、英語教育の充実を図りたい。

地域活性化のこと

問 泉州観光推進機構負担金1,162万4千円について。また、来年度以降の金額は。

答 平成30年度に、泉州地域13市町で設立する一般社団法人「(仮称)泉州観光DMO」設立の負担金。DMOは、稼ぐ仕組みの構築を第一に掲げた地域の誇りと愛着を醸成する観光地域づくりの舵取り役。稼げるようになった際には、市の負担金は減少していく予定。

問 りんくうタウン以外の地域への企業誘致についての考えは。

答 進出企業に対する奨励金について定めた企業誘致促進条例は、対象地域をりんくうタウンに限定しているので、これを内陸部の活性化へ広げていけるかが課題。

その他のこと

問 一部の地域より、コミュニティバスのダイヤ見直しの要望が上がっている。早期見直しの考えは。

答 平成29年度より、5年間の契約でダイヤ改正を行ったところであるため、早期の見直しは難しいが、利用者からの要望については、今後検討したいと考える。

問 学校プール一般開放事業について、今後の予定は。

答 平成29年度と同規模での開催を目指し、事業者の募集を行っている。

問 防災工事請負費の内容は。

答 防災無線について、生放送ができない山間部5地区が可能に。市内防災無線の整備が全て完了となる。

森 裕文
(無所属)

「地方公会計制度に基づく財務書類及び財務分析」における説明責任の履行、財政の効率化・適正化を問う。

1. 資産形成度：将来世代に残る資産はどのくらいあるのか
 - ①住民一人当たりの資産額は
 - ②有形固定資産等の行政目的割合について
 - ③歳入額対資産比率について
 - ④有形資産等減価償却率について
2. 世代間公平性：将来世代と現世代との負担割合は適正か
 - ①純資産比率について
 - ②実質純資産比率について
 - ③社会資本等形成の世代間負担比率について
3. 持続可能性：泉南市にはどのくらい借金があるか
 - ①住民一人当たりの負担額
 - ②基礎的財政収支（プライマリーバランス）について
 - ③債務償還可能年数について

堀口 和弘
(自民党・創生会)

1. 花育について
 - ①「花笑み・せんなん」のシティブランド戦略について。
 - ②「花育」でやさしさと思いやりのある子ども達を、このまちで育てることの重要性。
2. 泉南市の未来について
 - ①FMの前にやらなければいけない泉南市役所のスリム化について。
 - ②事業継続性のある企業を如何に創業させるか、或いは市長自らトップセールスで企業誘致をするべきだと考えるが如何に？
 - ③新家駅周辺や兎田地区、泉佐野岩出線などのミッシングリンクの解消はグランドデザインを描いて進めるべきだが、市としての考えは？

澁谷 昌子
(公明党)

1. 教育について、前回に引き続き「通級指導」の充実のため、通級教室の増設について質問しました。
【答弁】中学校に増設予定であり、3月中には決定。
2. 子どもの貧困対策について、小中学校における「就学援助費」の前倒し支給の実施を要望しました。
【答弁】まずは新中学1年生を対象に3月支給を実施。小学校入学前の支給は認定方法等を検討する必要があるため、直ちに支給は困難。
3. 防災・減災について、避難所への誘導板設置状況と指定避難所の耐震化（小中学校の体育館の非構造部材）について質問しました。
【答弁】指定避難所となる全中学校付近の電柱に1施設5～6枚設置。現在小学校への設置作業中。「非構造部材の耐震化」は2小学校での部分的完了にとどまり、点検マニュアルを活用し必要な措置を講じる。

岡田 好子
(公明党)

1. 女性の健康支援について
 - ①「女性の健康週間」②「健康づくり」
3月1日～8日までの「女性の健康週間」について市での取り組み、産後ケア・産婦健康診査・赤ちゃんの聴覚検査・がんの早期発見についての新たな取り組みは？
2. 子どもの権利について
 - ①子ども議会 ②子どもの悩み相談
市政50周年を記念して「子ども議会」を開催してほしい。いじめが原因で不登校児童・生徒が増えている。SNSを活用しての悩み相談についての考えは？
3. 高齢者支援について
 - ①独居高齢者 ②介護サービス
これからの地域共生社会計画は？施設等のスプリングラー設置は？虐待現況は？介護ケア会議の成果等聞きました。

第1回
定例会
2月28日～3月20日

一般質問とは、議員自身の考え方や調査、研究をもとに、市政全般の施策（教育、福祉、財政等）について、市長等執行機関に見解を求める唯一の機会です。

●一般質問の詳細は…

泉南市議会ウェブサイト→議会中継→録画映像→平成30年本会議→第1回定例会

●スマートフォンやタブレット端末の専用アプリからご覧になりたい議員のQRコードを読み取ると、質問時の録画映像を視聴できます。

南 良徳
(自民党・創生会)

1. 地域活性化について
 - ①地方創生事業の進捗と成果について
 - ②りんくう公園整備事業の現状について
 - ③ホテル誘致の現状について
2. 2025年問題について
 - ①高齢者の医療、介護、福祉サービスについて
 - ②高齢社会の財政シミュレーションについて
3. 泉南阪南共立火葬場の進捗状況と完成時期について
4. 谷口池堤体整備について
 - ①進捗状況について
 - ②耐震化について
 - ③今後のスケジュールについて
 - ④完成後の点検について
5. 空家問題について
 - ①現状と対策について

山本 優真
(大阪維新の会)

1. 避難所運営マニュアルやペット同伴避難について
【答弁】ペット避難も含む上記マニュアルを平成31年度に改定。
2. 双子川テニスコートの今後と管理体制について
【答弁】残りのAコート全面張替は従来通り平成32年度までに対応するとの答弁で、具体的答弁は引き出せなかった。
3. 留守家庭児童会の預かり時間延長について
【答弁】平成31年度から預かり時間を最大19時まで延長する。
4. 第6次行財政改革実施計画と切り切った事業の見直しについて
【答弁】平成31年度予算に反映される形で今年中に計画を策定し、財政難脱却に向けて思い切った見直し・改革を行う。
5. 市町村合併について
【答弁】広域連携協議を進める中で他市の動向を踏まえ、合併協議の議論も検討していきたい。

竹田 光良
(公明党)

今定例会での私の一般質問は、大綱1点目は、行財政改革について。①第5次行革の総括と②一年延長の経緯を質しました。また、行革の必要性和行政の覚悟についての見解をお聞きしました。大綱2点目の教育については、①小中一貫校の進捗について。②小中学校のトイレ改修の現状。残すところ新家小と砂川小並びに新家東小の早期改修を求め、③今年猛威を振ったインフルエンザ等の対策と、子どもの見守り活動への教委の更なるバックアップ体制の強化を訴えました。大綱3点目にまちづくりとして、①新家駅前の交通渋滞解消と踏切拡幅については、所謂賢い踏切の設置をJRに要望すること。②ごみの減量化については、更に推進することを改めて要望しました。3つ目には、高齢者の買い物対策についてお聞きし、最後にきれいなまちづくりについては、花笑み・せんなんプロジェクトとともに、更なる推進を訴えました。

大森 和夫
(日本共産党)

1. 市民生活について
 - ①市民病院もなく医療サービスが受けにくい泉南市で国保の値上げに反対。国保税が高すぎて払えない事態に。
 - ②生活保護の利用者の7割が引き下げとなる生活保護基準の改定に反対を。最低賃金などの引き下げにつながり、生活保護を利用していない市民の生活も圧迫する。
 - ③子どもの貧困対策の充実を求める。
2. 地場産業の振興について
 - ①学校給食に地元農産物を活用する。
 - ②買い物困難者対策に地場産業との連携を進める。
 - ③食をキーワードに観光事業の支援を行う。
 - ④アスベスト被害救済活動を観光事業に組み込み、来訪者を増やす。
3. 防災・安全対策について
 - ①学校等の防災・安全対策に国の補助金を活用する。

※各議員から提出された原稿をそのまま掲載しています。掲載順位は質問順です。

梶本 茂麿
(無所属)

1. 泉南市空き店舗対策家賃補助事業について

①創業塾事業との関連性、商店街活性化に対する具体策は。
②今年度は既に10店舗埋まっているが、新たな希望者に対する予算措置は。 ③先行する田辺市の状況は。

2. 泉南市の行財政改革実施計画について

①第6次行財政改革実施計画策定に向けて公で行うべき事業と民間で代替できる事業の選別化について。 ②平成8年度～29年度迄の行財政改革について泉南市民が住んでよかったまち泉南、他市の住民が住みたくなるまちづくりに貢献できたか、又今後第6次計画の中で十分な行政サービスができるまちの実現に向けた目標年度の設定は可能か。 ③将来世代の負担になるであろう後回しにしてきた学校等公共施設の老朽化対策と、財政健全化の相反する取組と第6次計画について。 ④県境合併について。 ⑤現在泉南市の高齢化率は27%。今後人口の1/3が高齢者に。65歳～75歳の働きたい人の働き場所提供に係る施策の有無と部局長マネジメントの徹底について。

原口 悠介
(大阪維新の会)

1. 選挙について

- ①投票率について
投票率向上へ具体的な取組と目的は。
- ②投票環境の整備について
今回の市長選挙では、前回よりも投票環境は良くなるか。また、より投票しやすくなるか。
- ③災害時について
避難所に指定されている投票所の対応は。また、投票時刻の繰り上げや開票時間の変更を行うことがあるか。
- ④投票啓発の実施体制について
広報車や放送の呼びかけの増大について。

和氣 信子
(日本共産党)

1. 就学援助の中学校入学前支給が実施される。

小学校入学前実施と給食費・修学旅行費の全額支給を！

2. 和泉砂川駅周辺の安全対策と整備及び活性化を！

3. 買い物困難者に移動スーパー・乗合バスの支援を！

4. 国民健康保険税の大幅値上げ反対。

(最高額82万円) 公立病院のない泉南市は独自の軽減措置をとるべき。

5. 第7期介護保険料の大幅値上げ反対。

(所得300万円未満で年間116,544円)

6. 教師の多忙化の改善について

1日平均12時間近い長時間過密労働の是正は、教師の命と健康にとっても子どもの教育にとっても喫緊の課題。業務の整理、削減、業務を担う教員の増員が必要。過労死防止の改善を求める。

金子 健太郎
(新政せんなん)

1. 泉南市における観光振興について

- ①本市における観光振興の方針について
- ②本市における観光プラットフォーム構築について
- ③観光振興促進のための取り組みについて

2. 公共工事発注におけるCM方式(コンストラクションマネジメント)について

- ①公共工事発注におけるCM方式の検討について
- ②CM方式を用いた品質・コスト管理の向上について

3. 新学習指導要領について

- ①教育におけるICT環境の整備について
- ②英語教育について
- ③プログラミング教育について

意見書・
決議を提出しました一般質問
12名が市政を問う。

平成30年3月20日の最終本会議に上程し、全会一致で原案のとおり可決された意見書・決議の内容をお知らせします。

●JR和泉砂川駅周辺整備推進を求める決議

【要旨】

市域の主要駅であるJR和泉砂川駅周辺のJR所有地、市所有地の有効活用と、駅舎橋上化並びに自由通路や自動車乗降施設が設置できるよう計画の見直しも含め、JR西日本をはじめとする関係機関と積極的に協議すること。以上のことを実施することにより、だれもが安全に安心して利用することができる駅周辺環境の整備促進を図ること。

提出先：泉南市長

●バリアフリー法の改正及びその円滑な施行を求める意見書

【要旨】

バリアフリー法の基本構想制度の見直しも含めた新たな仕組みや、公共交通事業者がハード・ソフト一体的な取組を計画的に進める枠組みについて検討すること。また、施策を進めるにあたり高齢者、障害者の意見に耳を傾け、バリアフリーの促進に関する国民の理解を深める活動に努め、法改正後は、改正内容について十分な周知を行うこと。

提出先：内閣総理大臣・国土交通大臣

衆議院議長・参議院議長

決議文・意見書の詳細はこちらをご覧ください。

泉南市議会ウェブサイト→会議情報・結果→

意見書・決議など→平成30年分→意見書・決議など(平成30年第1回定例会)

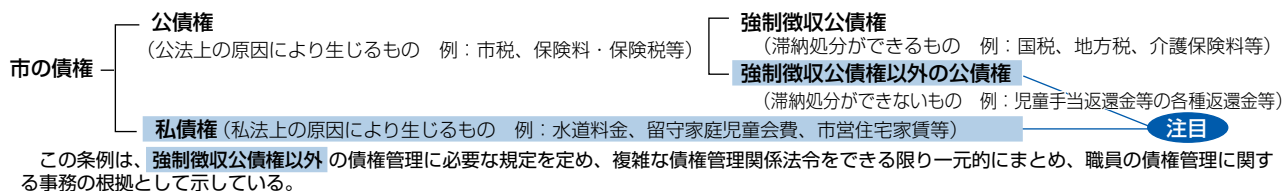


(決議………市民生活に直接かわる重大な事項に関し、議会の意思を対外的に表明するために行う議決のことをいいます。
意見書………地方自治法第99条の規定に基づき、市の公益に関することについて議会の議決に基づき、議会としての意見や希望を国や関係行政庁に対し提出します。)

【議案第7号】泉南市債権管理条例の制定について
(総務産業常任委員会付託議案)

市の債権は、市税や保険料・保険税をはじめ、手数料や使用料等多岐にわたり、いずれも市にとって貴重な財源であり、これらを徴収し適正に管理することは必要不可欠。この条例の目的は、債権の発生から消滅の手続きまで債権管理に関する事務処理について明確にし、市の債権管理の適正化を図り、市民負担の公平性と財政の健全性を確保することにある。平成30年4月1日から施行(一部の規定は平成31年4月1日から施行)。

原案可決
賛成：15
反対：0



問 債権管理は自治法に定義はなく、この条例で全てを網羅できない。具体的なマニュアルも必要で、担当部署だけの整理と掌握は困難では。体制を見直し、債権管理のできる体制づくりに重点を置くべきでは。

答 台帳整備、徴収計画を策定し、マニュアル等も通じて目標だてて徴収していく。担当課長を債権管理者と位置づけ、担当者と意識の共有をしながら債権管理を行う。また行政組織ではないが債権管理対策会議という横断的な組織を設置し、専門家の意見も参考にしながら行っていく。

問 この条例の目的、また今後どう対応していくのか。債権回収の民間委託等、他市の状況は。

答 市民負担の公平性の確保を規定に盛り込みたいと考えてきた。大事なことは画一的ではなく様々な状況に応じて形を変え、血の通った債権回収を行っていくことである。債権回収の民間委託は大阪府内でもごく少数事例があると聞いている。

討論

債権はきっちり回収し、納付相談もしっかり行うことが大事である。厳しく取り立てすることが目的ではない。困ったときは、市役所に行けば相談に乗ってもらえる、そういう条例にすることを要望する。

賛成

議案審議

提出された議案の中から、主な質疑、討論を要約してお知らせします。
全ての議案の賛否一覧は、8ページに記載しています。

【議案第11号】一般職の職員の給与の特例に関する条例の制定について

【議案第12号】職員の退職手当に関する条例等の一部を改正する条例の制定について
(総務産業常任委員会付託議案)

- 市の財政状況を勘案し、一般職の職員の給与月額を平成30年4月1日から平成31年3月31日まで1年間減額。(減額率:部長級職員3%、次課長級職員2%)
- 人事院が行った退職手当の支給水準の官民比較調査の結果に基づいた国家公務員の退職手当の支給水準の引下げ等を考慮し、平成29年度から適用する一般職の職員の退職手当の支給水準を引き下げる。

原案可決
賛成：12
反対：3

問 この削減はいつから続いているのか。財政難は部長級、次課長級の責任なのか、給与を下げればいいということではないのでは。

答 平成9年度第1次行革時から、一時期中断があったものの第5次行革中の現在に至るまで実施している。第6次行革も厳しい事業の選択等が迫られると予想され、職員も一緒にこの危機を乗り切っていく。関係団体とも今後協議を行い、理解を求めていく。

問 年金額の減額や支給時期の繰り下げ等もあり、退職手当が80万円程度減額されるのは老後不安に直結。差は縮まってきているものの、官民格差があるから公務員の分を引き下げるのがいいことなのか。景気もよくなないと考えるが。

答 人事院勧告の給与の改正のものと同様、地方公務員法の趣旨にのっとって、国家公務員準拠をずっと進めてきた。関係団体との協議を進め、最終的に妥結に至り、今回の改正で官民格差は約70万円程度となる。

討論

人事院勧告に準じた改正は、労働基本権が制約される公務員に対する適正な給与を確保する代替措置であるため理解を示すところである。しかし、退職後の生活設計の変更を強いる措置である為、対象職員に懇切丁寧な説明を行い、職員の士気を落とさぬように努める事を強く要望する。

賛成

討論

部課長は市財政の健全化や多様化する市民要望を実現する為に苦労している。職員も減り、仕事も増えている。管理職は予算が組めないと言われれば給料の減額も受けざるを得ないが、財政難だからこそ職員を大事にし、大いに能力を発揮してもらえるような方向転換が必要である。

反対

【議案第18号】泉南市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について
(厚生文教常任委員会付託議案)

第7期計画期間(平成30年～32年度)の介護保険料が決定。
保険料設定は、所得に応じたよりきめ細かい現行の16段階を採用。第5段階《本人が非課税で、本人の課税年金収入額と合計所得金額の合計が80万円超の方を対象者として年額72,840円》が基準額。平成30年4月1日から施行。

原案可決
賛成：13
反対：2

平成12年4月1日にスタートした介護保険制度。3年に1度介護保険事業計画を策定し、見直しを行う。第7期計画期間の第1号被保険者(65歳以上)介護保険料は、平成30～32年度の被保険者数、要介護・要支援認定者数を推計し、施設・居住系サービスと在宅サービス量等を想定。その後地域支援事業に必要な費用を見込んで算出。

介護保険制度の理念は、「健康寿命の延伸」「自立支援につながる介護予防」であり、「介護等を要する方が尊厳をもって暮らすこと」ができる社会が実現することにある。介護サービス利用の増加に伴う給付費が増大する中、安定した運営を継続していくため、一人ひとりの保険料が介護保険制度を支えている。

問 今回の改正により、全段階の介護保険料が増額となる。減額する努力はしているのか。

答 第7期の要介護・要支援認定者数については、増加を見込んでおり、サービス利用量が増えるとの予測をしているため、介護保険料の減額は難しい。サービス利用量を適正に抑制するため、地域住民とともに健康寿命を延ばす活動をしていきたいと考える。

問 要介護1.2の方は特養へ入所できないのか。また、現在の特養の待機者数は。

答 要介護1.2の方も家庭の状況や体の状態を勘案し、申し込みは可能。平成29年4月1日現在の待機者数は124名。
住み慣れた地域で安心して生活できるよう、在宅医療・介護連携の充実のため、平成30年4月より医師会と連携しながら、新事業を実施する予定である。

討論

団塊世代が75歳以上になる2025年に向け、医療や介護のニーズは更に高まり、今後ほとんどの人が介護問題に直面。今回の改正は増え続ける社会保障給付費抑制の観点からのもの。国民みなで支え合い、持続可能な体制が必要となる。今後も広域医師会と連携し、高齢者の医療・介護サービスの更なる向上を強く要望。

賛成

討論

第7期介護保険料は改正により、全ての階層が値上げされる。保険料が高くて払えなくなればサービスの利用を減らざるを得ない。要介護者や介護者の負担は増大し、市民は意見を言う場所もなく、納得できるものではない。在宅介護・施設入所で安心して介護が受けられるような制度にすべき。

反対

第1回 定例会

2月28日～3月20日：21日間

泉南市債権管理条例の制定についてをはじめ、活発な議論を展開。
委員会付託議案

議員提出議案

総務産業常任委員会
厚生文教常任委員会
平成29年度予算審査特別委員会
平成30年度予算審査特別委員会

16件
10件
9件
20件
2件

【議案第22号】泉南市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について
(厚生文教常任委員会付託議案)

主な内容は、課税額(医療分・後期高齢者支援金等分・介護納付金分)の合算を保険税とし、各課税額の限度額、算定の根拠とする税率(所得割額・均等割額・世帯別平等割額)をそれぞれ改正する。平成30年4月1日から施行。

原案可決
賛成：13
反対：2

国民健康保険制度の改正により、平成30年度から都道府県が、市町村ごとの国民健康保険事業費納付金の決定や、市町村に対して保険給付等に必要な費用の支払を行うなど、財政運営の主体となり制度の安定化を目指す。市町村は、これまでと同様に保険料の賦課や徴収・資格管理・保険給付・保健事業を行い、被保険者から徴収した保険料から国民健康保険事業費納付金として、都道府県に納付することとなる。都道府県単位化に向け、泉南市は平成33年度までの着実な赤字解消(累積赤字額は平成28年度決算で1億8,896万円)や、賦課限度額の国基準との大幅な乖離の是正を求められている。

また、大阪府では被保険者の負担の公平化を目的とし、市町村ごとに異なる保険料率や減免基準等を、原則府内で統一することを決定している。

問 現在、泉南市は他市と比べて保険料が低いので、府内統一保険料率に早急に合わせるために値上げすることになるのか。

答 被保険者への急激な負担増加とならないよう、最大6年間の激変緩和措置期間が設けられる。また、現在行っている市独自の減免についても、激変緩和措置期間中に大阪府に要望を行うなど、被保険者の方が安心して加入できるようにしたいと考える。

問 今回の条例改正による被保険者の負担額の変化は。

答 所得割と世帯別平等割が上がり、均等割の単価が下がる。所得が少なく、世帯人数が多い世帯の保険料は抑えられる。

討論

来年度、国民皆保険の最後の砦である国保制度の広域化が始まる。高齢化、保険税収納率の低迷など厳しい財政事情も影響し、市民の負担は益々重く、大変苦しいものとなるが、命を守る為改正せざるを得ない。ジェネリック医薬品の利用促進や医療費適正化の取組、市民負担を軽減する減免などの施策を強く望み賛成。

賛成

討論

今回の保険税の改正は、大阪府下広域化により税額を引き上げようとするもの。セーフティネットの役割がある国民健康保険制度において、泉南市は公立病院がないなど高度な医療機関が多い地域との格差が顕著で公平性に欠ける。市民の健康と命を守る立場から反対。

反対

議案賛否一覧

議案 番号	案 件 名	結 果	賛否（○：賛成、×：反対、■：退席） ※議長職を執り行うため、賛否に加わりません。議長は賛否同数のときのみ裁決し、議案の可否を決定します。															
			自民党・創生会					公明党			大阪 維新の会		新政 せんなん		日本 共産党		無所属	無所属
			古 谷 公 俊	堀 口 和 弘	田 畑 仁	谷 展 和	南 良 徳	澁 谷 昌 子	竹 田 光 良	岡 田 好 子	山 本 優 真	原 口 悠 介	河 部 優	金子 健太郎	和 気 信 子	大 森 和 夫	梶 本 茂 麿	森 裕 文
泉南監報告 第19.20.21.1号 報告第1号	例月現金出納検査結果報告	報告済	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
報告第2号	専決処分の承認を求めるについて（平成29年度大阪府泉南市一般会計補正予算（第7号））	原案了承	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○	
議案第1号	専決処分の承認を求めるについて（特別職の職員の給与に関する臨時措置条例の制定について）	原案了承	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○	
議案第1号	人権擁護委員を推薦するための意見を求めるについて（中橋 政美氏）	適任と認める	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○	
議案第2号	市道路線の認定等について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○	
議案第3号	指定管理者の指定の期間の変更について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	○	×	×	○	○	
議案第4号	都市公園を設置すべき区域の決定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	○	×	×	○	○	
議案第5号	泉南市の環境農林水産行政に関する事務を泉佐野市に委託することに関する規約の変更に係る協議について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○	
議案第6号	大阪広域水道企業団の共同処理する事務の変更及びこれに伴う大阪広域水道企業団規約の変更に関する協議について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○	
議案第7号	泉南市債権管理条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○	
議案第8号	泉南市指定居宅介護支援事業者の指定並びに指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○	
議案第9号	泉南阪南共立火葬場条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○	
議案第10号	一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	×	×	※	○	○	○	○	○	
議案第11号	一般職の職員の給与の特例に関する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	○	×	×	×	○	
議案第12号	職員の退職手当に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	○	×	×	×	○	
議案第13号	泉南市議会議員の議員報酬等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	×	×	×	×	※	×	○	○	○	×	
議案第14号	泉南市ふるさと泉南応援寄附条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○	
議案第15号	災害による被災者に対する市税の減免に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○	
議案第16号	泉南市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○	
議案第17号	泉南市身体障害者及び知的障害者の医療費の助成に関する条例及び泉南市ひとり親家庭の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○	
議案第18号	泉南市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	○	×	×	○	○	
議案第19号	泉南市指定地域密着型サービス事業者の指定並びに指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○	
議案第20号	泉南市指定地域密着型介護予防サービス事業者の指定並びに指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○	
議案第21号	泉南市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○	
議案第22号	泉南市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	○	×	×	○	○	
議案第23号	泉南市道路標識の寸法に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○	
議案第24号	市営住宅管理条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○	
議案第25号	南部大阪都市計画樽井三丁目・馬場二丁目地区地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○	
議案第26号	泉南市水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○	
議案第27号	泉南市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○	
議案第28号	平成29年度大阪府泉南市一般会計補正予算（第8号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○	
議案第29号	平成29年度大阪府泉南市樽井地区財産区会計補正予算（第1号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○	
議案第30号	平成29年度大阪府泉南市馬場財産区会計補正予算（第1号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○	
議案第31号	平成29年度大阪府泉南市国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○	
議案第32号	平成29年度大阪府泉南市下水道事業特別会計補正予算（第2号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○	
議案第33号	平成29年度大阪府泉南市汚水処理施設管理特別会計補正予算（第1号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○	
議案第34号	平成29年度大阪府泉南市介護保険事業特別会計補正予算（第3号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○	
議案第35号	平成29年度泉南市水道事業会計補正予算（第2号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○	
議案第36号	平成30年度大阪府泉南市一般会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	×	
議案第37号	平成30年度大阪府泉南市樽井地区財産区会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○	
議案第38号～ 議案第47号	平成30年度大阪府泉南市狐池財産区会計予算 ほか9件	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○	
議案第48号	平成30年度大阪府泉南市国民健康保険事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	○	×	×	○	○	
議案第49号	平成30年度大阪府泉南市下水道事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○	
議案第50号	平成30年度大阪府泉南市汚水処理施設管理特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○	
議案第51号	平成30年度大阪府泉南市介護保険事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	○	×	×	○	○	
議案第52号	平成30年度大阪府泉南市後期高齢者医療事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○	
議案第53号	平成30年度大阪府泉南市公共用地取得事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	○	×	×	○	○	
議案第54号	平成30年度大阪府泉南市水道事業会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○	
議案第55号	平成29年度大阪府泉南市一般会計補正予算（第9号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○	
議案第56号	平成30年度大阪府泉南市一般会計補正予算（第1号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○	
議員提出 議案第1号	JR和泉砂川駅周辺整備推進を求める決議について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○	
議員提出 議案第2号	バリアフリー法の改正及びその円滑な施行を求める意見書について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○	
	閉会中の継続調査について	継続審査	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○	

●編集後記●

議会だよりが新しいスタイルになり、市民の方から見やすくなっ
た等の声が複数寄せられるようになりました。ありがとうございます。
市民の方により見やすい形で情報をお届けできるよう、様々な
工夫を考えていきます。

みたい、
ききたい、
よんでみたい、
そんなギカイを
目指します。

次回は
6月定例会

会期日程が決まり次第、
ホームページに掲載します。